



たっくん、

24P

しょーもな！

たっくん、

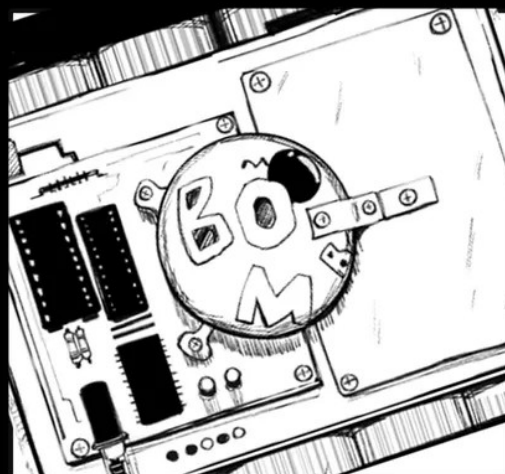
しょーもな！

Takkun's Chirstmas
Terror

右ページ

左ページ

本作品は全てフィクションです。
犯罪行為を推奨しません。





これは
復讐です



生徒会室
あそこに
爆弾を
仕掛けました

燃え上がる炎が
僕を癒して
くれるでしょう



っん

ひやつ



明日の
パーティーは
開催されません

お前らの
後悔で
青春を終えろ



大道寺あむ
血液型A型

寒ッ

カ

隣人

昔
好きだった
気がする





みよ——ん



ってそう
じゃなくて

あと代謝が
良くて…

とにかく
もう限界なの！



蚊？
今いる？

つちがつ…
力加減
上手くて！

暴言！

暴力！

あと
匂わせ！

んんん

あむちゃんも
やる事
やってんだらう
けどさあ！

何で全部
口なん…

挙句
パーティーの
手伝い!!

今の発言
私に
失礼でしょ

耐えられない

ねえ

みじめで
みじめで

だから







はい

ふーん
綺麗な乳首
してるね

あれ...?
すんなり...?

でも俺
脱げって
言ったんだよ

見せろとは
言っていない

あーやべ
止まらん...



言った
やろがい

...





エツ回...

ふっ

うっ

あっ



マッスルの事?

何もだって...

気持ち良い?

別に...

週に何回

集中
させて

こす

こす

こす

こす

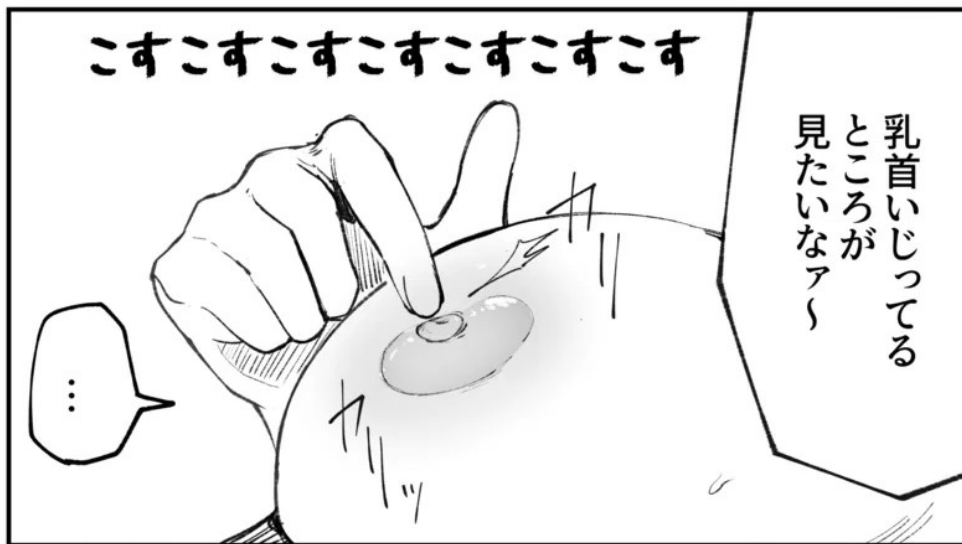
こす



いくまで
やってよ

何
考えて
してるの?

別に何も...









はい
童貞卒業〜

どどどどど
童貞ちゃうわ

童貞だろ
どう考えても

ニムッてッ

あッ
あッ

♡



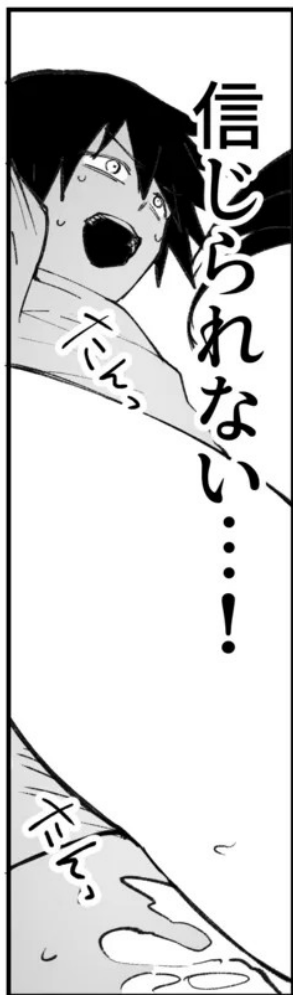
あっ、ごめん
今の何か
ネタだった？

たっくん
ユーモアと
おふぎけの区別
ついてないからさ

喋らない
でね

気持ち
いいですう!!

はいはい
動くよ



信じられない……!!



これは
夢か:!!



俺の上で……!!



普段クールな
あむちゃんが



は?

こういうの
普通
ギャップが
あるんじゃ
ないの?

たん

たん



くやしいッ！

俺の人生何も
勝ててないッ

…たつくんの方が
大きいよ？

え？

声

キ

キ

そ

う

わあ

わあ

くす

じゃなくてええま

わあ



たっくんは
しょうもないねー！

いつも
自分のこと
ばっかだねえ



そういうところは
可愛いけど

男としてはね

あうう、うう





あむちゃん
何か大人っぽい...

ん
あっ
ビクッ

もう少し...で

たん...たん
たん
たん
たん
たん
たん
たん

ビクッ
ビクッ



なのに
俺は...

俺は...

あっ

いきそう

ダメ〜〜〜!
動かないで〜!

痛!?

ギ

終わっちゃう
からあ!

ひーん

ぱっ

終わらせ
たいんだけど

じゃ
じゃあマッスルの
秘密っ

あ
マッスルの
好きなプレイ
教えて

あ
それで爆弾も
やめるからあつ

何
それ:

はー

最後だよ...
...なんか...
酸っぱい食べ物
言ってて

もずく酢

えっ

サンラータン

プーレ・オ・
ヴィネーグル

リャンバン
ホアングア

レモン

梅干し

くじゅっ

ぐち

ほーゆーの
こーゆーの
ふひはよ
好きだよ

!?

ミ
メ

甘舌っ

柔らかっ

脳っ
溶けるッ

ふりー
ターの味

唾液っ
量多ッ!?

イ
イ



びゅ
るるる

ん
ち
ゃ
う

ご
き
や
ご
き
や

体
が
液
体
に
な
っ
て

ど
ろ
ろ

全部で

ビュン

ビュン

ふ

ふ

ふ

ふ

ふ

ふ

ふ

…なんだ



たっくんも
好きなんじゃん

いじわるの...



ひーん

泣きたいの
こっち
なんだけど

ううっ
あむちゃん

マッスルの
どこが
良いの？

えー
筋肉すごい
ところとか

その力で
殴られ
てんだけど

ごはんよく
奢って
くれるし

俺の金じゃん

優しくて
あったかいよ

俺には
極寒だけど？

他はあゝ？

わあ

わあ

わあ

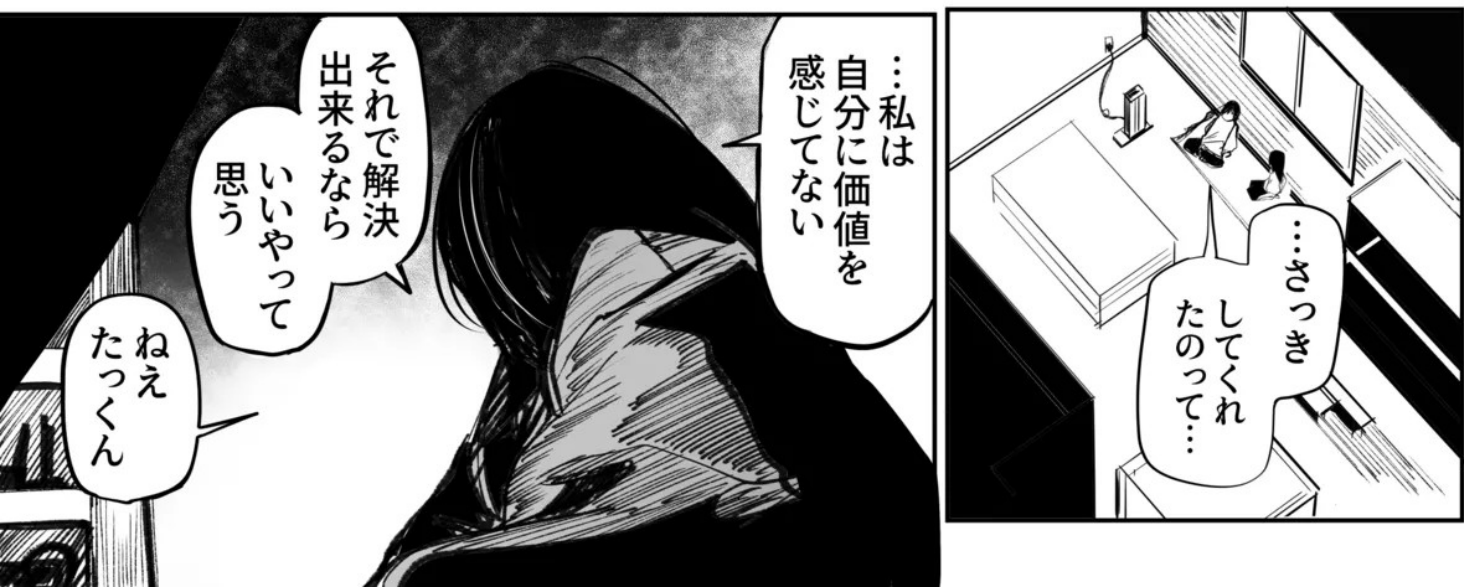
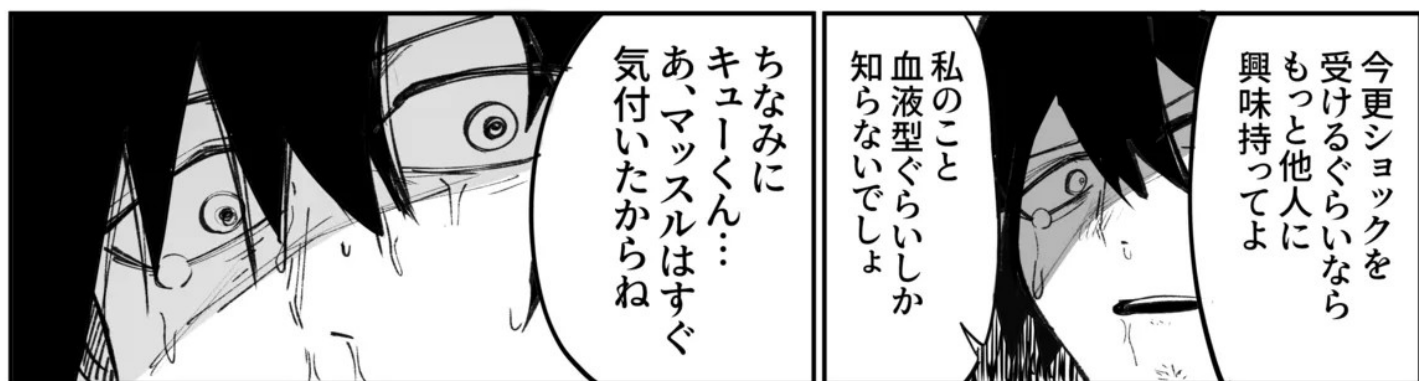
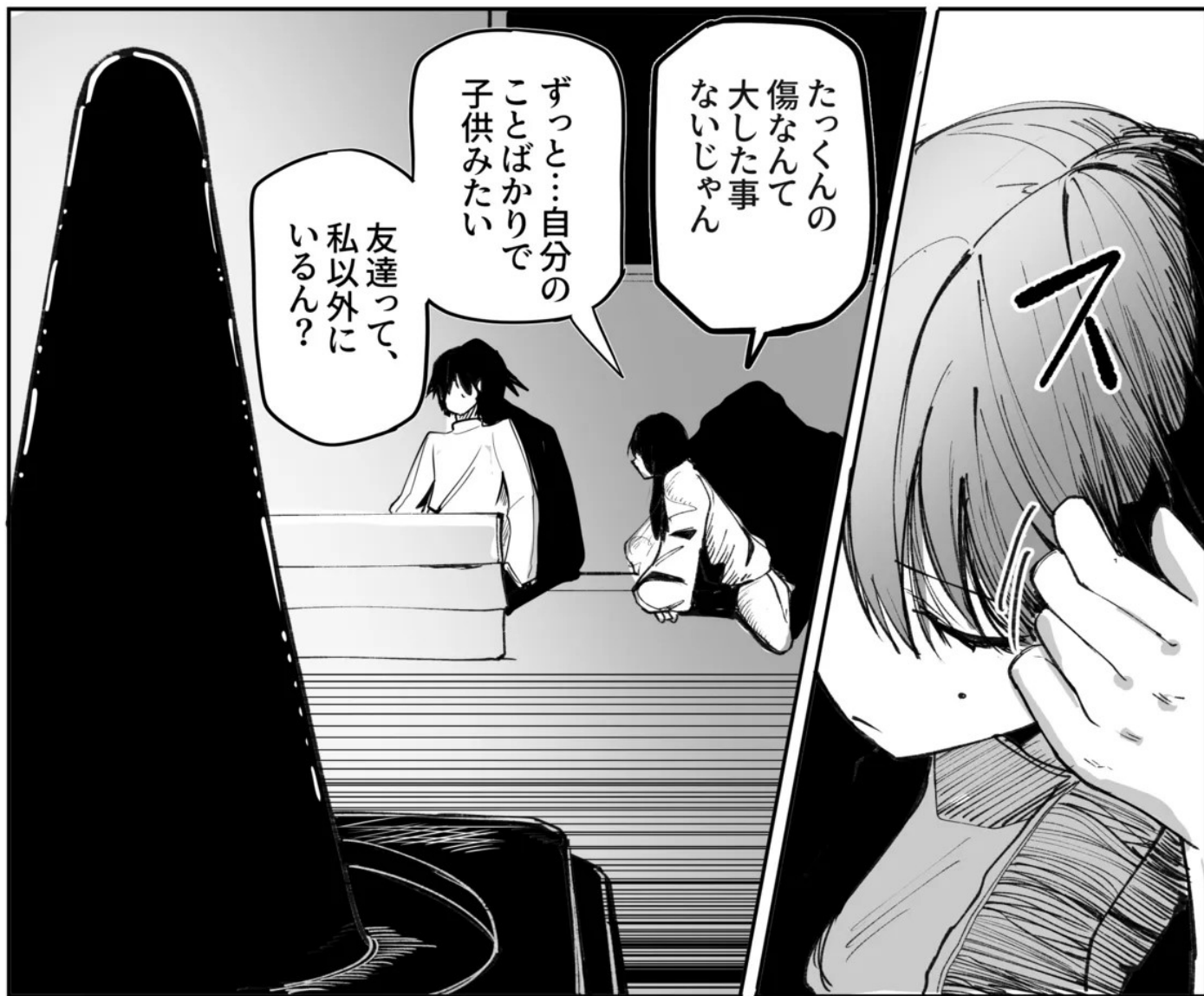
後はね

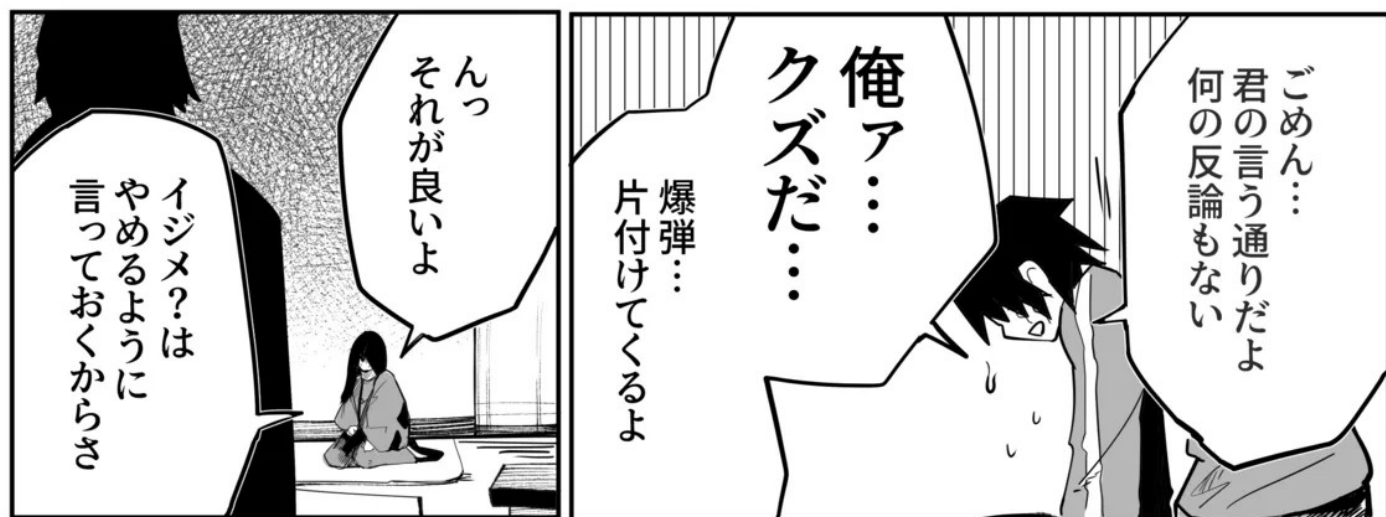
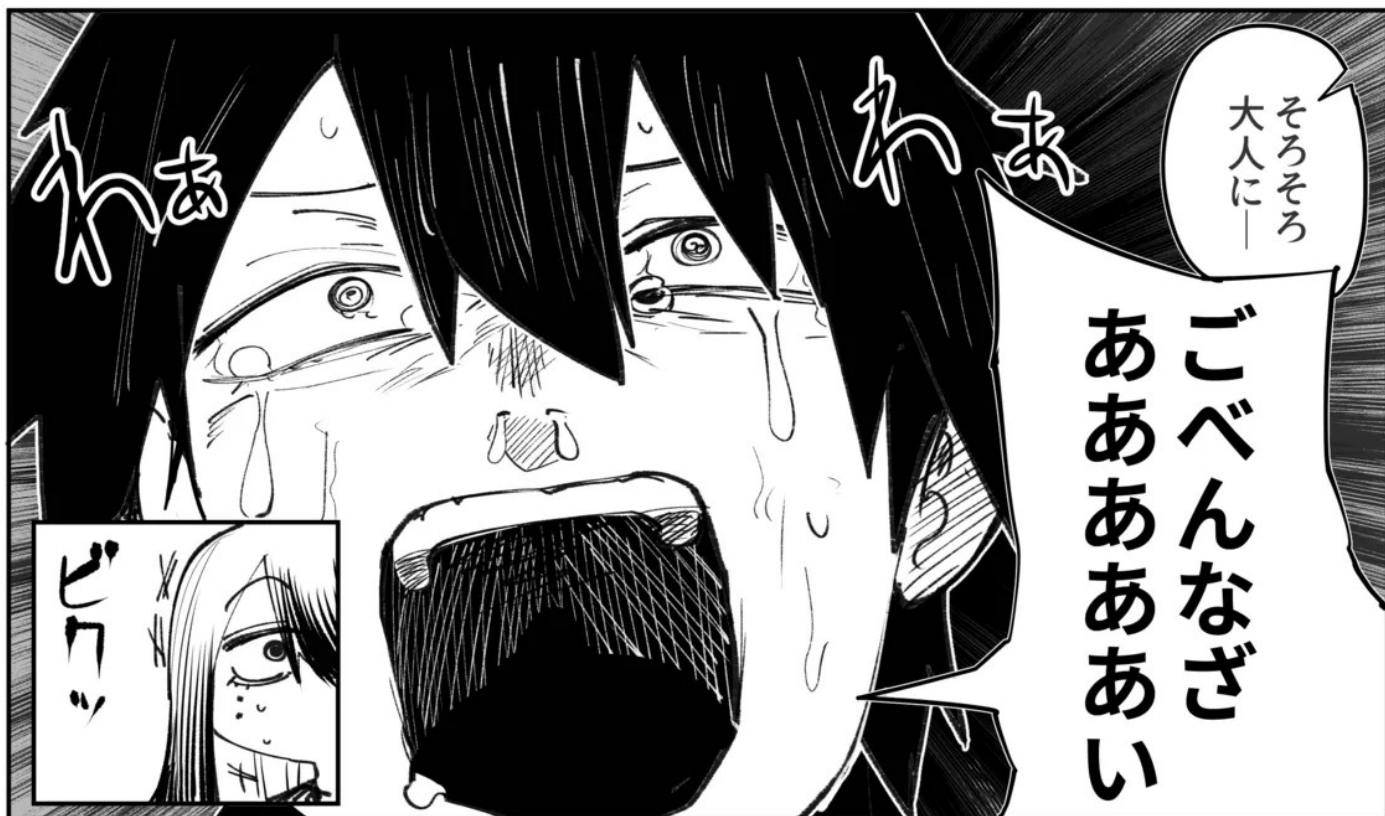
へい



私をパパから
助けてくれた











ハッ
ハンカチ

俺が
あげたやつ

俺、
あむちゃんとは
良い関係だと
思ってたええ

どこか
通じ合ってるって
いうかあ

でもそれも
勘違い
だったら

落ち着いてよ、
よく
分かんないよ

ズビ

い
だっ
だから

さっき
気付いたんだ

机の下の
ハンカチに

ズビ
ガタついてたから
噛ませられてて

あむちゃん
これだけ
教えて

ズビズビ

あれ
俺があむちゃんに
プレゼントした
やつだよ



何で…
敷いたの？



丁度いい
厚みだった
から...？





なん...





たつぐん
レよーもな！●完

みなさんこんにちは。
この度はakiyama先生jの
作品に寄稿させて頂く
運びとなりました。
エレンと申します。

締め切りを盾に
尻を叩かれながら
必死に寄稿を
描いています。

akiyama先生が
翌日旅行へ出かける
次第でございまして、
急ぎの執筆が要求
されている訳です。

しかし先生と比べ、
筆の疾さには自信が
あまりないので

「そんな無理よ^^」
と思いながら描いています。

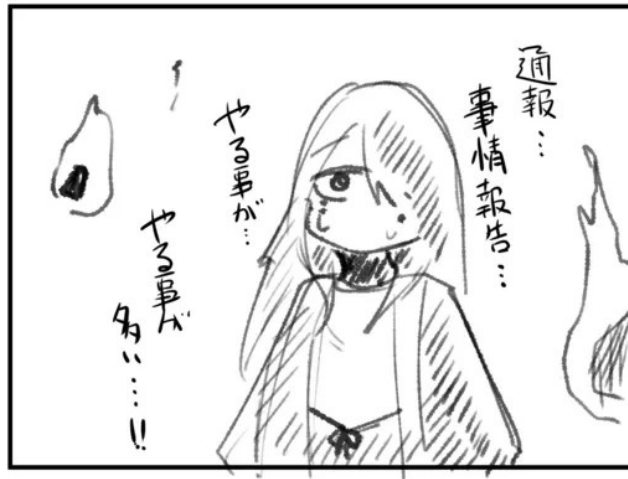
もう0時が過ぎ、時刻は
1時となりakiyama先生の睡眠時間を
少しずつ蝕んで行っているのですが、
いっその事このまま寝落ちしたフリをして
本当のデッドラインまでチキンレースしたい
邪悪な心もあるのですが、
いつも仕事や漫画執筆で睡眠時間が少ないっぽく
なんだか可哀想で、仕方がないので
先生の健康に気を遣いたいと思います。
皆さんもどうか睡眠不足には気をつけてください。



次巻予告



次こそ、次こそ
特に何も無い20P前後の短い話にしたいです。
2月下旬～3月上旬。



あとがき

8

✉:akiyamine1231@gmail.com
X(旧Twitter):@akiyamine_chan
制作期間:30~35日(ネーム込み)